

I 豊橋市の自然条件

1. 地形・地質

(防災危機管理課)

本市は、本州のほぼ中心に位置し、その市域は渥美湾の東縁に臨み、渥美半島の基部を占め、豊川河口付近における下流部の西岸から南部へ大きく広がって、その南辺は遠州灘に及ぶ。

市域の地形の概要は、平地、台地、丘陵地及び山地に区分される。これを概観すれば、渥美湾沿岸から豊川及び梅田川に沿って概ね 2.5～4km の幅をもつ帯状の広大な平地を形成している。なお豊川より北方においては階段状に台地を呈し、次第に高度を増して北東部及び北部では海拔 20m に及んでいる。

豊川以南では、東部から市の中心市街地を経て牟呂用水が柳生川に注ぐ牟呂町付近へ延びて半島状に海拔数 m の低い台地を形成し南側の柳生川に沿う部分は一旦低くなって平地をなすが、これより南方の梅田川との間においては、次第に高度を増して概ね海拔 30m 以下の台地を形成し、さらにこの台地面は梅田川下流部以南の植田町南西部一帯の地域にわたり、ここでも概ね海拔 30m 以下の台地となって、渥美湾岸にせまっている。梅田川以南から遠州灘海岸に及ぶ丘陵地は、その南部では海拔 70m に及び断ち切られたように海岸へ急斜面を向けている。なお、市域の東部にある二川町付近の JR 東海道線以北の地域は、それらとは地形の様相を一変して山嶺の高さが海拔百数十 m ないし三百数十 m に及び山地を形成して、静岡県との県境に至る。

本市域の地盤を構成する岩層は、古生層（秩父古生層）と第四紀層の洪積層及び沖積層である。このうち洪積層（礫層、砂礫層、砂層、シルト層）が市域の大部分を占めて最も広く分布し、主に台地及び丘陵地を構成しており、沖積層（砂礫、砂、シルト）は、主にそれらの間の低地や谷間を埋めて平地をなして分布する。古生層（砂岩、真岩、チャート、石灰岩、輝緑凝灰岩）は、東部の山地を構成し、さらに、市域の大部分を占めて分布する上記の洪積層の基盤をなして地下全般に広く分布し、なお、渥美半島のところどころに、地表高く盛り上がり古生層の山体を形成し、露出しているが、これらは、東部の山地を構成する古生層とは、地下において連続しているものである。

2. 気候

(通信指令課)

豊橋市は、南方を太平洋の黒潮が流れ、東、北の二方を山脈に囲まれ温暖な気候である。年間降水量(平年)は1,700mm程度、平均気温(平年)は17℃前後で比較的過ごしやすい。

特徴としては冬季に西北西の季節風が吹き寒さを感じるが、雪は時々ちらつく程度である。

(1)月気温(単位 °C)

令和5年

位置		月別					
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
豊橋	最高	16.0	17.6	24.1	27.2	30.9	32.4
	最低	-3.0	-1.6	2.7	5.8	10.4	15.1
	平均	6.1	7.4	12.9	16.0	19.7	23.4

7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
36.0	36.1	24.4	28.1	25.7	19.2	
21.5	23.5	18.9	10.2	4.9	0.4	
28.2	28.8	27.0	18.8	14.3	9.1	17.6

(2)月湿度(単位 %)

令和5年

位置		月別					
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
豊橋	最高	98.0	97.4	98.0	98.3	98.3	98.8
	最低	29.4	23.0	20.5	17.2	21.9	34.7
	平均	60.9	57.7	66.9	66.7	73.3	80.6

7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
98.6	98.3	98.0	98.6	98.3	98.3	
47.5	45.0	41.1	30.8	36.3	28.6	
79.8	83.4	81.7	69.1	70.0	65.6	71.3

(3)月降水量(単位 mm)

令和5年

位置		月別					
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
豊橋		43.0	32.5	99.5	125.0	212.0	502.5

7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
82.0	337.5	123.0	161.5	84.0	54.5	1857.0

(4) 最多風向

令和5年

位置 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月
豊橋	西北西	西北西	西南西	西北西	西南西	西南西
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	南南西	南南東	北北東	西北西	西北西	西

(5) 月平均風速 (単位 m/s)

令和5年

位置 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
豊橋	3.2	3.3	2.5	2.9	2.5	2.2	
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
	2.0	2.3	1.8	2.7	2.9	2.8	2.6

(6) 月別日最大降水量の記録 (単位 mm) ※

位置 \ 月別	1月	2月	3月	4月
豊橋	89.0	88.0	96.5	104.0
	昭和37年1月1日	昭和54年2月23日	令和3年3月28日	昭和60年4月4日
	5月	6月	7月	8月
	178.0	511.0	229.5	371.0
	昭和48年5月2日	令和5年6月2日	昭和49年7月7日	昭和58年8月17日
	9月	10月	11月	12月
	204.0	215.5	185.0	89.7
	平成3年9月19日	昭和41年10月12日	昭和54年11月4日	昭和37年12月29日

※令和5年6月2日の降水量については愛知県雨量観測局で観測。それ以外は中消防署で観測。

(7) 日最大降水量の順位 (単位 mm) ※

位置 \ 順位	1	2	3	4
豊橋	511.0	371.0	253.0	229.5
	令和5年6月2日	昭和58年8月17日	昭和46年8月30日	昭和49年7月7日
	5	6	7	8
	227.0	218.2	215.5	210.5
	昭和20年8月28日	昭和37年7月27日	昭和41年10月12日	平成20年8月28日

※令和5年6月2日の降水量については愛知県雨量観測局で観測。それ以外は中消防署で観測。